



2021年5月6日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 タ ケ エ イ  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 阿 部 光 男  
(コード： 2151 東証第1部)  
問 合 せ 先 取 締 役 常 務 執 行 役 員 上 川 毅  
(TEL 03-6361-6871)

## 株式会社タケエイ林業 山林取得のお知らせ

「株式会社タケエイ林業」(東京都港区、以下「タケエイ林業」)は、岩手県花巻市内に山林を取得いたしましたのでお知らせいたします。

### 1. 経緯及び意義について

当社グループでは、再生可能エネルギー事業に引き続き注力しており、現在東北地方4ヶ所、首都圏2ヶ所の木質バイオマス発電所が稼働しております。この度タケエイ林業が取得した山林は、岩手県花巻市大迫町内にある約240ヘクタールの地域で、スギやアカマツが生い茂っております。今後は、花巻市、岩手県、林業者様ともご相談しながら森林計画を立案し、伐採した木は製材・合版材や燃料チップへ加工して、1本の木を余すところなく活用するほか、育苗や伐採後の植林・再造林にも取り組む方針です。なお、伐採・搬出・植林などの作業は地元の森林組合に委託して、地域林業・経済との連携を一層強化してまいります。

### 2. タケエイ林業について

当社グループの木質バイオマス発電事業においては、燃料となる木質チップを中長期的に安定調達することが重要な課題であり、自治体や林業者の皆様との協力を得ながら集荷体制を構築するとともに、グループで山林を保有し管理する検討を行ってまいりました。

国内林業においては、担い手が不足して、保有者の手入れが行き届かない状況により、特に民有林の管理における課題が深刻化しております。一方で、適切に手入れされた森林は、木々が地中にしっかりと根を張り、豪雨などでも土砂が流出しない強固な地盤となるほか、保水力が高く、洪水を防ぐことにつながります。

当社グループでは、燃料調達に取り組む過程で林業の課題について改めて認識をし、材の搬出や育苗、植林・再造林といったプロセスにも自ら携わることによって、グループにおける安定した燃料調達が可能となるだけでなく、林業の再生・活性化にも貢献出来ると考え、2020年5月にタケエイ林業を設立いたしました。

### 3. 取得した地域の概要

(1) 所在地	岩手県花巻市大迫町
(2) 面積	約 240 ヘクタール(東京ドーム約 51 個分)
(3) 生えている木の種類	スギ、アカマツ、カラマツなど

### 4. 今後の見通し

本件が当期連結業績予想に与える影響は軽微となる見込みです。来期以降、その波及効果も含めて、長期的な連結業績の向上に貢献していくものと考えております。



取得した地域の山頂より

※タケエイ林業につきましては、[2020年5月1日付プレスリリース「株式会社タケエイ林業設立のお知らせ」](#)もご参照ください。

以上